

# 生成AIを活用した技術&知財戦略の策定方法

～生成AIを活用したアイデア発想と特許マップ作成による勝てる技術&知財戦略の実践方法～

【LIVE配信】

【アーカイブ配信】

◆日時：2026年06月12日(金) 10:30～16:30

【アーカイブ配信：6/15～6/29(何度でも受講可能)】

◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円**
- ・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円)**
- ・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

## セミナーお申込みFAX

### 03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 大藪知財戦略コンサルティング 代表 大藪 一 氏

【講座趣旨・プログラム】 ※詳細内容は弊社HPでご確認下さい。

今回ご紹介する自社が勝つための特許マップ作成方法を習得され、将来を見据えた事業を鳥瞰し自社の勝てる開発戦略・知財戦略を策定し、日常の開発活動を特許マップに基づき実践し事業の優位性を築いてください。

1. 生成AIとは？
  - 1-1 生成AIの種類
  - 1-2 生成AIの使い方のポイント
  - 1-3 生成AIの長所と短所
2. 知的財産権を取り巻く現状
  - 2-1 技術者は仕事上「特許」をどう捉えるべきか
  - 2-2 プロパテントとは
  - 2-3 世界経済の動向
  - 2-4 特許の出願動向
  - 2-5 生成AIに中国特許のリスクと対策の質問
  - 2-6 M&Aの動向
  - 2-7 生成AIに質問：日本でのM&Aの現状と課題(製造業)
3. 知的財産権と知財戦略
  - 3-1 知的財産権とは
  - 3-2 特許は国別に独立した権利
  - 3-3 知財戦略とは
  - 3-4 ある会社の知財リスク事例
4. テーマ推進ステップと知財戦略活動
  - 4-1 研究部門でのテーマ推進ステップ事例
  - 4-2 特許取得はテーマ次第
  - 4-3 開発検討ステップでの知財活動
  - 4-4 開発推進ステップでの知財活動
  - 4-5 発売準備ステップでの知財活動
  - 4-6 特許明細書の読み方向上法(要約作成)
  - 4-7 生成AIを活用した一行要約の回答事例
5. 特許調査の種類
  - 5-1 企業における事業ステップと必要な特許調査
  - 5-2 特許調査の種類と内容一覧
  - 5-3 技術動向調査
  - 5-4 先行技術調査
  - 5-5 テーマの日常特許ウォッチング
6. 特許調査の基礎
  - 6-1 特許分類の種類
  - 6-2 IPC特許分類
  - 6-3 IPCを使った検索式の作成方法
  - 6-4 キーワードを使った検索式の作成方法
  - 6-5 事前検索による検索式の精査修正
7. 特許マップ
  - 7-1 技術動向調査と特許マップ
  - 7-2 マクロ分析特許マップ
  - 7-3 セミマクロ分析特許マップ
  - 7-4 ミクロ分析特許マップ
8. 具体的な特許調査と特許マップ作成事例(自動車用LED)
  - 8-1 特許動向調査の進め方
  - 8-2 事前調査(技術内容、技術動向、主な出願人)
  - 8-3 事前調査による検索式の作成
  - 8-4 明細書の内容を精査しない動向調査例
  - 8-5 ニューエン트리キーワードによる解析例
  - 8-6 出願数の増加(グロスレイト)解析例
  - 8-7 明細書の内容を精査し分類付与して動向調査
9. 特許マップのメリット・デメリットと対策
  - 9-1 文献情報も含め特許マップを作成する
  - 9-2 構成課題キーワードを付与した特許マップの課題
  - 9-3 他社の後追いから抜け出すための施策
  - 9-4 特許マップ作成時の注意
10. 発想法
  - 10-1 発想において数はパワー？
  - 10-2 思考の階層の概念
  - 10-3 発想の原理
  - 10-4 よく使われている3大発想法
  - 10-5 チェックリスト法
  - 10-6 ブレインストーミング法
  - 10-7 KJ法
  - 10-8 3大基本発想法まとめ
11. 発想法による機能ツリーの作成事例(自動車用LED)
12. 生成AIを活用した多量アイデアの発想法(自動車用LED事例)
  - 12-1 生成AIを活用した発想法
  - 12-2 生成AIを活用した情報収集
  - 12-3 生成AIを活用した多量のアイデア出しとツリー作成
  - 12-4 生成AIを活用して人が選択した重要ポイントで発想拡大
  - 12-5 完全自動運転のためのアイデアを機能ツリーに追加
  - 12-6 発想法で従来法と生成AI活用法の比較
13. 自社が勝つ知財戦略活動
  - 13-1 知財戦略手法「U' Method」概要
  - 13-2 推進テーマの決定
  - 13-3 機能鳥瞰マップの作成
  - 13-4 攻め所を決める
  - 13-5 可能性アイデアの多量発想
  - 13-6 「U' Method」を用いた勝てる知財戦略
  - 13-7 「U' Method」によって得られる特許の実力
14. 知財戦略実践の具体事例
  - 14-1 特許の質を向上する知財戦略実践事例
  - 14-2 特許マップはテーママップに必須
  - 14-3 特許マップをテーマ推進に定着させる実践例
  - 14-4 特許マップの自動メンテナンス事例
15. 知財戦略のポイント

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順  
 1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら([https://zoom.us/download#client\\_4meeting](https://zoom.us/download#client_4meeting))からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。  
 2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。  
 3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。  
 ・セミナー資料は開催前日までににお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『知財戦略策定』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< LIVE アーカイブ >

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●Webセミナーの受講申込みについて●  
 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。  
 セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>  
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F  
 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>